

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020年 7月 10日作成 1.1版

研究課題名	膵癌に関する多施設共同後方視的観察研究による総合的解析
研究の対象	2014年1月1日から2018年7月31日までに、横浜市立大学附属病院および横浜市立大学消化器内科学教室協力病院に膵癌で受診された患者様を対象とします。
研究目的 ・方法	膵癌は最も予後不良な癌であり、死亡者数や罹患者数は増加しています。近年、化学療法の進歩に伴い予後が延長してきています。本邦の高齢化に伴い高齢膵癌患者も急速に増加していますが、高齢膵癌患者を対象とした標準治療の確立や予後についての過去の報告は少なく、症例の情報と分析を行い、治療法、予後成績などの検討を行います。
研究期間	西暦 2018年 10月 17日 ~ 西暦 2022年 7月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	日常診療で得られる、性別、年齢、臨床病期、既往歴の患者基本情報や、血液検査、画像検査、病理検査の所見、治療内容や予後などの情報を使用します。
外部への 試料・情報の 提供	該当しません。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	USB(パスワードを使用)を郵送または直接手渡しで提供いただき、研究事務局にて施錠された棚で保管、管理する。保管期間は本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間とします。
研究組織	横浜市立大学附属病院および横浜市立大学消化器内科学教室協力病院（横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜南共済病院、済生会横浜市南部病院、藤沢市民病院、横浜保土ヶ谷中央病院、横浜掖済会病院、足柄上病院、秦野赤十字病院、横須賀市立市民病院、大和市立病院、大森赤十字病院）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器内科 入江 邦泰、三箇 克幸

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2931